

タイトル	節英のすすめ -脱英語依存こそ国際化・グローバル化対応のカギ！-				
著者名	木村護郎クリストフ	出版者	萬書房	発行年	2016
請求記号	830K 2480		資料ID	1191504	

✿先生からの推薦資料紹介✿

みなさんは英語を学んでいますか、それはなぜでしょうか。
意識的に目標を持って学習に励んでいる方、単位を取らなければならないから仕方なく学んでいる方など、人によって向き合い方はさまざまでしょう。英語は、国際社会でのコミュニケーションツールであることは疑いありません。しかし、国際化を凶ろうとする日本においても、英語が国際共通語としての一面を維持できるでしょうか。この本の著者である木村護郎クリストフさんは、「自分の英語使用がどのような意味をもつかを自覚して、節度をもって使うこと」を節英と呼び、それを推奨しています。確かに、節英は問題解決をするための唯一の正解ではありません。しかし、節英という発想に至るさまざまな状況や理由について述べられたこの本を読み、みなさん自身がどのように英語を使用したいのか、ひいては、なぜ英語を学ぶのかを自問自答することには価値があります。この本の意欲的な問題提起に対して、みなさん自身、考えを深めてみてください。

